

「伊達な絆」を未来に繋げて
 日々是 宇和島 (22)

この9月初め、私は宮城県大崎市へと向かいました。大崎市といえば、その前身の一つである旧岩出山町の時代から、伊達家の縁により、旧宇和島市と姉妹都市の関係にありました。今年は大崎市と姉妹都市になつてちょうど20年。その大崎市が仲人となり、同じく伊達家の縁で姉妹都市となつた北海道当別町とは10年を迎えました。今回の目的は、それぞれの節目の年に3者が、その原点である岩出山の地にて一堂に会し、「伊達な絆 交流宣言」を盟約。改めて思いを一つにし、歴史ある「政宗公まつり」に参加することでした。

へ。スタートしてから56回目を数えるだけあって、大武者行列は大変充実した内容でした。ただ行列を進めるだけでなく、仙台すずめ踊りの演者たちも行列に混じりながら華麗に舞い、仙台藩士会による日本刀の演舞が披露されるなど、本市の「伊達なうわじまお城まつり」伊達五十七騎大武者行列」の今後のヒントともなる内容でした。

大崎市、当別町と改めて固い絆で結ばれた今、互いの良いところをさらに取り入れながら、ともに未来に向けて歩んでいけたらと思います。



■市民と市長のふれあいトーク
 ▼10月23日(水) 津島支所
 【申込・問合先】10月18日(金)までに
 市長公室 ☎49-71106



島の保健室づくりーふるさと納税クラウドファンディング募集ー

閉鎖となった旧九島診療所を再活用して、地域の人が気軽に利用できる交流の場「島の保健室」づくりに取り組みます。

市では施設改修費用の一部として、ふるさと納税制度によるクラウドファンディングを行い、10月1日(火)から寄附の募集を開始します。

九島地区に新たに設置する「島の保健室」は三間地区の多世代交流拠点施設「もみの木」をモデルにし、九島地区の皆さんの健康づくりの拠点を目指します。ほかにも島の皆さんを中心に話し合いを行い、困りごとを相談しあえる場として活用を検討していきます。市外の親戚・知人へのお声かけなど、皆さんのご協力をお願いします。



島の保健室(旧九島診療所)

血圧測定、健康指導

介護予防教室

困りごと相談

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

多世代交流拠点施設「もみの木」

平成30年7月豪雨災害時には、ひとり暮らしのお年寄りなどに物資を調達するなど、地域の支えあいの拠点としても大きく機能しました。